

◇————◇
公益社団法人 日本航空機操縦士協会
メールマガジン Vol.143 2024/5/15
◇————◇

いつも JAPA メールマガジンをご愛読頂きありがとうございます。
今号は以下の内容でお送りいたします。

★————★

- [1] 【三役コラム】 航空局関連の会議や検討会等について
- [2] 【ご寄付のお願い】 5/17 寄付型クラウドファンディング公開
- [3] 【お知らせ】 Fly with us～空の仕事ワークショップ～
沖縄開催 お申込み受付開始
- [4] 【お知らせ】 夏休みこども航空教室・操縦体験 開催のお知らせ
- [5] 【航空局】「嘉手納飛行場周辺を飛行する VFR 機の安全確保」について
- [6] 【お知らせ】 区分航空図 JAPA-505 第7版（中国・四国）
の訂正と販売再開について
- [7] 【開催報告】 1/14 女性航空教室（JAL スカイミュージアム）
- [8] 【VOICES FEEDBACK】
 - <①> 予想しにくい TS にご注意を
 - <②> OJT への配慮
- [9] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開
- [10] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内
- [11] 【お知らせ】 セミナー・イベント
- [12] 【ご案内】 公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について

★————★

- [1] 【三役コラム】 航空局関連の会議や検討会等について
副会長 田中 康浩

★————★

副会長の田中康浩です。今回は、私が JAPA の一員として
携わっている航空局関連の会議や検討会等について紹介

させていただきます。

航空身体検査審査会

身体検査基準・航空身体検査マニュアルの見直し等に関する検討委員会

航空医学分野の規制等に関する検討会

インスリン療法に関わる専門調査会

交通政策審議会 航空分科会 技術・安全部会

航空安全情報分析委員会

航空保安施設信頼性センター評議員会

航空安全情報自発報告制度（VOICES）分析委員会

当協会では、公益法人として年度毎に内閣府に提出する事業計画の一つに「航空の安全文化の普及と諸般の調査研究事業を対象とする事業」を掲げており、その中の活動の一つとして、以上の航空医学と航空安全に関する会に出席しており、航空医学の発展の為、医学界と航空界の架け橋になれるように、又、分析委員会等にて PILOT としての意見や考え方を述べ、航空安全の確保と推進の為、日々取り組んでおります。その中で、当協会に対して会員から身体検査基準や前述の審査会・検討委員会に対する意見や要望が寄せられることもある為、操縦士の健康管理に携わる指定航空身体検査医の方々に対して、日頃感じている事や審査会等に対するご意見・ご要望を伺うべくアンケートを実施させていただきました。今後、操縦士代表として、審査会・検討委員会に参加されている医師の先生方と意見の交換を行いながら、航空医学の発展に寄与していきたいと考えております。又、安全に関しては、会に参加されている学識経験者の方々と議論し、航空安全に寄与できる様に努めてまいります。

各委員会や検討会については、継続中のものもあり、内容等公表されているいないものもありますが、詳細については、航空局の HP をご覧になってみてください。



[2] 【ご寄付のお願い】 5/17 寄付型クラウドファンディング公開「子どもたちの空への夢を育むフライトシミュレーター存続にご支援ください」



皆さまにおかれましては、平素より日本航空機操縦士協会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

今回、JAPA の活動の核でもある「子ども、青少年向けのパイロット裾野拡大」「操縦技術指導」に重要な役割を担っている「フライトシミュレーター (FTD)」の施設存続をご支援いただきたく、クラウドファンディングを実施させていただきます。

プロジェクト詳細（限定公開）は下記 URL をご覧ください。

https://camp-fire.jp/projects/702206/preview?token=icb9ppl9&utm_campaign=cp_po_share_c_msg_projects_preview



[3] 【お知らせ】 Fly with us～空の仕事ワークショップ～
沖縄開催 お申込み受付開始



この航空教室は航空に係る仕事に興味を持っていただくことを目的に航空各社や、航空局の協力を得て、航空機操縦士、客室乗務員、旅客担当者、航空管制官の「空の仕事ワークショップ」を行います。

主催：公益社団法人日本航空機操縦士協会

共催：琉球大学 航空人材育成プロジェクトチーム

後援：国土交通省航空局

協賛：「空の日」・「空の旬間」実行委員会

日時：2024年6月8日（土）13：00-17：00

場所：琉球大学 千原キャンパス文系講義棟（駐車場有）

対象：小学生から大学生位までの航空業界に興味のある 100 名

※講演内容は、高校・大学生向けとなります。

※小学生の方は保護者（1名）同伴でご参加下さい。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

★

[4] 【お知らせ】夏休みこども航空教室・操縦体験 開催のお知らせ

★

小学3年生～6年生を対象に航空教室・シミュレーター操縦体験を開催します。

航空教室では、クイズなども盛り込みながら飛行機の飛ぶ仕組みをわかり易く解説します。

また、シミュレーター操縦体験を行い、世界中の空の散歩を楽しんでいただきます。

皆様のご参加をお待ちしております。

対 象： 小学3年生～6年生

開催日時： ①2024年7月30日（火）13:00～16:00

②2024年8月06日（火）13:00～16:00

地 区：東京

会 場：（公社）日本航空機操縦士協会 会議室

料 金：1,000円

定 員：各日8名

締め切り：①7/23（火）23:59

②7/30（火）23:59

※ 定員に達した場合は、締切日前に受付を終了いたします。

お申込みはこちらをご参照ください。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=11>

★

[5] 【航空局】「嘉手納飛行場周辺を飛行する VFR 機の安全確保 」について



航空局安全部より、本年5月中旬から同年10月末までの間、米軍の無操縦者航空機であるトライトン（MQ-4）が嘉手納飛行場に一時展開されるとの通知を受けました。

当該トライトンは遠隔地からの無線操縦及び自律飛行プログラムにより無人での飛行を行うことから、一層の安全を確保するため、嘉手納飛行場周辺の飛行を予定している VFR 機の操縦者が、添付「嘉手納飛行場周辺を飛行する VFR 機の安全確保」に記された、以下の事項を確実に実施頂くよう、関係事業者内、関係者へ周知頂きますよう、お願いいたします。

詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/9177>



[6] 【お知らせ】 区分航空図 JAPA-505 第7版（中国・四国）の訂正と販売再開について



誤記のため一時的に販売を見合わせておりました区分航空図 JAPA-505 第7版（中国・四国）ですが、販売を再開いたしました。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>

今後ご購入頂く 505 航空図につきましては正誤表を封入の上送付をさせていただきます。

ご不便をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。

誤記の詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.japa.or.jp/wp-content/uploads/2016/05/6384c314f93982b99949d0c113825eff.jpg>



[7] 【開催報告】 1/14 女性航空教室 (JAL スカイミュージアム)



航空機操縦士養成連絡協議会の裾野拡大 WG のイベントである「女性航空教室」の開催報告が、女性航空協会 (JWAA) の機関誌「空のワルツ」(No.709) に紹介されました。

女性航空協会 HP からご覧いただけます。

<https://www.jwaa.or.jp/newsletter/>

開催当日の様子は各 SNS でも配信中です。

《X》

https://x.com/japa_pilot/status/1746800599218446812

《インスタグラム》

https://www.instagram.com/reel/C2JixQHxwFI/?utm_source=ig_web_copy_link&igsh=MzRIODBiNWFIZA==



[8] 【VOICES FEEDBACK】

<①> 予想しにくい TS にご注意を

<②> OJT への配慮



①目的地羽田空港付近の気圧配置は高気圧の前面というか、前線が抜けたところで、あまり天気の悪化を予想できないコンディションでした。到着時、エコーも少し出てくるかもしれないという程度の予想と TAF であり、天気良好で、ましてや TS (Thunderstorm) は全く予想されていない状況下でした。しかしながら当日の運航管理者が、「TS が発生する可能性があるので燃料を積んで行ってください」とアドバイスしてくれたので、通常より多めの Fuel を積んで出発しました。実際の運航では、Block Out 直前の TAF にて TS の発生を予報するものに変更されていました。APCH の際も ARLON や KAIHO 近く、空港の北の象限にも TS が

観察され、出発時の予報とは大きく異なる状況となっていました。運良く APCH は TS の影響を受けずに LDG できましたが、TS が進路上にあって、Fuel を積んでいない状況であったら大変なことになっていたと思いました。この状況をきちんと予期し、Fuel の手当を進言してくれた運航管理者に感謝すると共に、こういった TAF でも予報が難しい天気の変化があるということを共有させていただきます。運航管理者の TAF 頼りではコメントなく、きちんと色々な資料から分析して進言していただいた（ ）ことはとても素晴らしいと思いました。

☞ VOICES

最近、セルフブリーフィングが多くの航空会社で導入されていますが、運航管理者の分析が重要であり、それに基づく適切なアドバイスがとても有効であることを示す良い事例ですね。

②OJT への配慮

新人訓練生として数回目の飛行訓練を行っていたが、当日の午後は通常使用している北向きの滑走路ではなく、逆方向の南向きの滑走路の運用となった。この方向での訓練は、ほとんど経験がなかった。GND にコンタクトを行った際、南向きの滑走路であることを理解していたが再び呼び出され南向きであることを強調されたため、自分が間違えたのかと混乱した。TWR コンタクト後、旋回方向を指示されたが自身が思っていた旋回方向と逆の指示が来たので再確認した後に離陸したが、不慣れな方向での離陸、安定した Hovering を行うことに集中力が傾注しており、作業負荷が増大していたと思う。場外での訓練が終了し、帰投の際、TWR コンタクトを行って滑走路内で訓練する旨を伝えたと、管制官から単調で不機嫌そうな口調、早口で言われたために風の情報の一部が聞き取れなかった。操縦士の訓練があることを理解してもらい、もっと配慮してもらいたいと思った。

☞ VOICES コメント } 情報・判断・意思決定を正しく伝達

するためには、相手の持っている知識、経験、置かれている状況等を考慮する必要があります。パイロットと管制官との音声にのみによるコミュニケーションでは、不明な点があれば躊躇なく確認することが大切です。

★

[9] 【お知らせ】 JAPA E-Journal の公開

★

E-Journal を公開致しました。
ぜひご覧ください。

《ATS 委員会》

・【JAPA E-Journal 2024-001】

ATC 再発見 Vol.045 【待機指示に係る管制方式基準改正 “as published”】

《運航技術委員会》

・【JAPA E-Journal 2024-002】 視点の違い

<https://www.japa.or.jp/e-journal>

★

[10] 【新発売】 JAPA SHOP よりご案内

★

【新発売】

・区分航空図 505 中国・四国（第7版）

ご注文については以下 JAPA SHOP をご覧ください。

<https://www.japa.or.jp/japa-shop>

★

[11] 【お知らせ】 セミナー・イベント



《Fly with us～空の仕事ワークショップ～》

6月8日 沖縄開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=4>

《航空安全講習会》

6月15日 熊本 / オンライン開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=3>

《TEM/CRM セミナー》

7月25日、26日 東京開催（前後半）

※後半は前半受講終了の方のみ受講可能です。

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=1>

《RNAV 講演会》

7月28日 東京 / オンライン開催

<https://member2.japa.or.jp/seminar/detail.php?sid=2>



[12] 【ご案内】公益社団法人 日本航空機操縦士協会 ご入会について



JAPA では会員を募集しております。

ご入会いただけますと、AIM JAPAN の配布の他、団体割引を適用した、JAPA 団体保険（ロスオブライセンス）へのご加入も可能ですので、ぜひご検討ください。

詳細は以下ホームページよりご覧ください。

オンライン入会を導入いたしましたので JAPA ホームページからすぐに入会手続き可能です。

皆様のご入会を心よりお待ちしております。

<https://www.japa.or.jp/member>

★次回の配信は6月中旬を予定しております★

JAPA メールマガジンの配信先変更方法及び配信停止方法
については以下、ご参照の上、お手続きください。

<https://www.japa.or.jp/mail-magazine>

【発行】公益社団法人 日本航空機操縦士協会
電話 03-6809-2902

メール japa@japa.or.jp

ホームページ <https://www.japa.or.jp/>
